

## 倫理委員会審議内容

令和4年1月13日開催

No.1	申請者：精神科医師 手塚 幸雄
課 題	アルコール問題のために受診を希望された患者における、予約から初診までの期間を短縮させる試みの効果検証
研究の概要	依存症は否認の病とも言われており、本人が問題を自覚して医療機関を受診することには困難を伴う。本人が受診を決意し医療機関に予約を取っても予約日まで期間が空くことにより、受診への動機が減少し受診にいかない可能性がある。アルコール問題のために受診予約を行った患者は、その他の患者に比べて当日の受診割合が低い実感を研究代表者が有しているため、受診依頼があった場合にできるだけ早期に医師の診察に繋げる試みを行った。その試みの効果検証を行うことが本研究の目的である。
判 定	条件付承認
利益相反審査判定	承認